

しょうぼうしょけんがく

消防署見学のしおり



がまごおりししょうぼうほんぶ しょうぼうしょ
蒲郡市消防本部・消防署

がっこう
学校

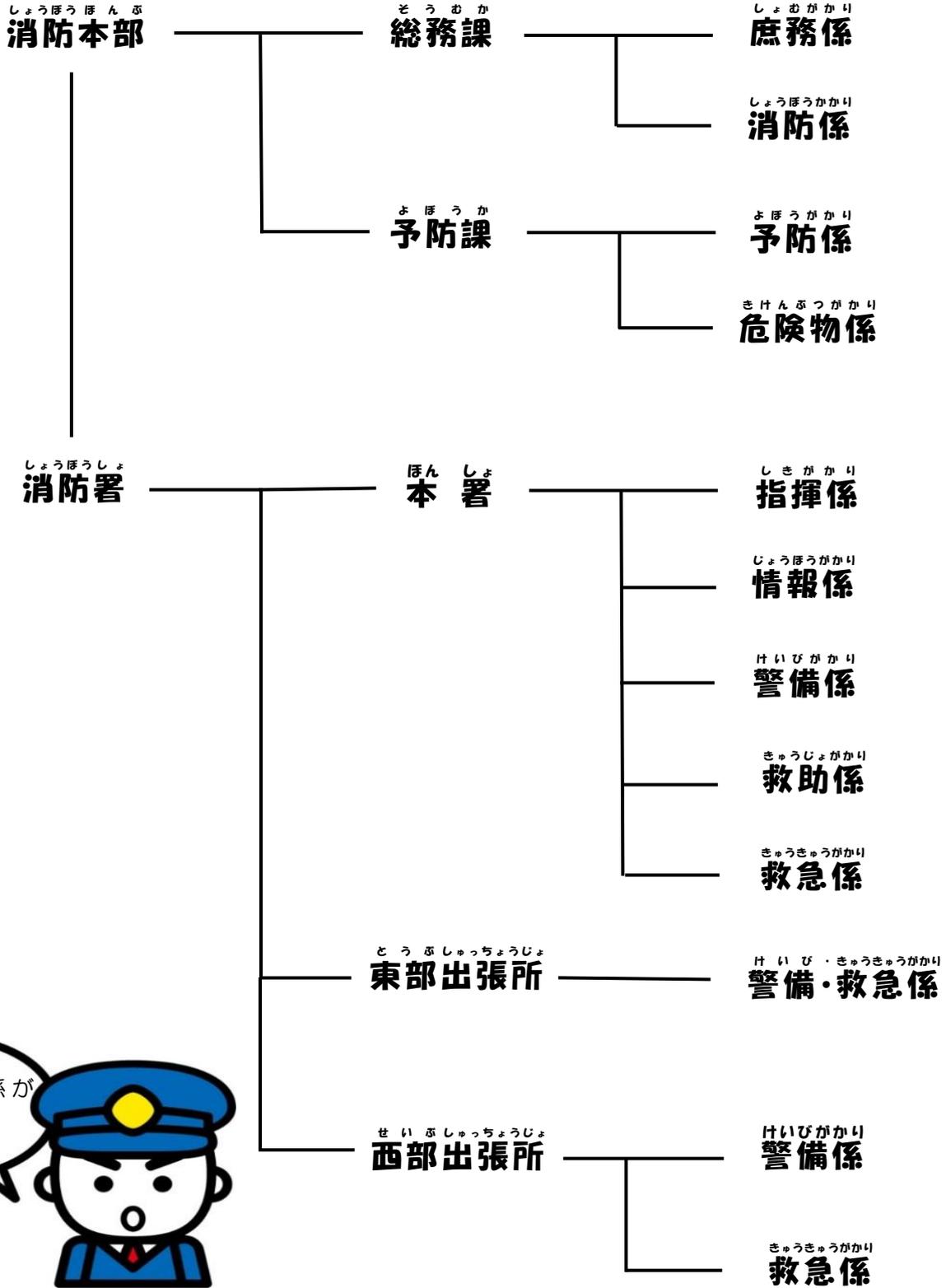
ねん
年

くみ
組

ばん
番

なまえ
名前

1 消防本部のそしき



2 消防署の主な仕事

消防活動

火災現場で火を消したり、逃げ送れた人を助けます。



救急活動

突然病気で倒れたり、交通事故などでケガをした人に応急手当をして病院へ運びます。「救急救命士」が乗っています。



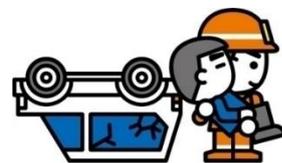
救助活動

交通事故で車の中に閉じこめられた人を助けたり、海や川でおぼれている人を助けます。



消防訓練

どんな災害が起きても、被害を最小限におさえられるようにいつも訓練をしています。



予防業務

火災を起こさせないために、多くの人が集まる建物の点検をしたり、消防設備の点検をします。また、新聞やインターネットをとおして注意を呼びかけたり、広報車で火災予防の広報をします。



いろんな仕事
があるんだ



地理・水利調査

消防自動車や救急車がいち早く現場に到着するため、通行止めになっている道路がないか、また、消火栓や防火水そうの位置を確認・点検を行います。

3 消防署の主な車両

タンク車

車のうしろに1500ℓの水をつんでいるので、火事のとほか他の消防車の先頭をきって出動します。



化学車

車のうしろに1500ℓの水をつんでいるので、火事のとほか他の消防車の先頭をきって出動します。また、泡を出すこともできるので工場火災にもかつやくします。



ポンプ車



小さな車の性質を利用して、通常の消防車ではせまくて入ることがむずかしい道路を走行することができます。また、消火栓から水を吸い、他の消防車へ水を送る大事な仕事をします。

ポンプ車 (CAFS 装置付)



最新式の消防車で、小さいながら600ℓの水をつんで建物の火事では水以外に泡を出すこともできます。

はしご車

35m、11階ぐらいの高さまで伸ばすことができます。ビルやマンションの火事で放水したり、人を助けることができます。



水そう車

10 tの水をつんでいて、山火事などの水の少ない現場に出動します。また、じしんなどの災害には給水車の役割もします。



高規格救急車



救急救命士の資格をもった隊員が乗り、病院の先生の指示のもと高度な処置をおこなえる救急資器材がのっています。

指揮車

火事などの災害時に指揮隊長などの指揮官が乗り、現場へ急行します。現場指揮本部を開設し、災害の指揮をとります。



4 よくある質問

① 消防署にはお休みはあるのですか？

こたえ…消防署は一年365日の中で一日も休みはありませんが、職員は交替で休みをとっています。24時間仕事をして、次の人と交代になります。

② 一日に出動はどのくらいあるのですか？

こたえ…救急出動は、年間約3000件で一日平均約8件です。多いときは10件以上出動するときもあります。火災出動は、年間約30件から40件ですので救急出動と比べると出動しない日が多いです。

③ ぼうか^{ふく}服^{おち}の重さはどれくらいあるのですか？

こたえ…8kg くらいあります。空気呼吸器^{くうきこきゅうき}などの装備^{そうび}を入れると20kg 近く^{ちか}になります。

④ ホース^{おち}の重さはどのくらいあるのですか？

こたえ…太さ^{ふと}でもちがいますが、約7kg から9kg の重さ^{おち}があります。

⑤ ホース^{なが}の長さはどれくらいあるのですか？

こたえ…1本の長さ^{ほん}は20m あり、火事^{かじ}のときはつなぎ^あ合わせて使^{つか}います。

⑥ 消火栓^{しょうかせん}や防火水そう^{ぼうかすい}はどれくらいあるのですか？

こたえ…消火栓^{しょうかせん}は約2300ヶ所、防火水そう^{ぼうかすい}は約230ヶ所あります。

⑦ 火^ひを消^けすときはどれくらいの水^{みず}を使^{つか}うのですか？

こたえ…火事^{かじ}の大きさ^{おお}によってもちがいますが、30t くらい^{みず}の水^{つか}を使いま^すす。お風呂^{おふろ}の水^{みず}約150杯^{はいぶん}分にあたります。

⑧ 火事^{かじ}がないときは何^{なに}をしているのですか？

こたえ…訓練^{くんれん}や点検^{てんけん}、救急^{きゅうきゅう} 消防^{しょうぼう}などをしていま^すす。

⑨ どうして救急車^{きゅうきゅうしゃ}と消防車^{しょうぼうしゃ}がいっしょに出動^{しゅつどう}することがあるのですか？

こたえ…意識^{いしき}がない人^{ひと}など重症^{じゅうしょう}の人^{ひと}には消防隊^{しょうぼうたい}がおうえんしま^すす。

⑩ どれくらいの人^{にんすう}数^{ひと}の人がはたらいているのですか？

こたえ…全員^{ぜんいん}で112人^{にん}います。その中^{なか}で毎日^{まいにち} (月曜^{げつよう}から金曜^{きんよう}日^び) 仕事^{しごと}する人^{にん}は21人^{にん}、残り^{のこ}の人^{ひと}は24時間^{じかん}こうたいで仕事^{しごと}をしていま^すす。



～みんなもできる「大切な命」を守るために～

5 ^{かんが} 考えよう

おうちがもし火事になったら？

いざという時のために、おうちのひとと話し合ってみよう



① もし、おうちで火事になったらどうしますか？

② ^{はや}早く火事に^{かじ}気付く^{きづ}方法^{ほうほう}はありますか？

③ ^{かじ}火事にならないために、できることはありますか？

④ ^{じゅうたくようかさいけいほうき}住宅用火災警報器は、^ね寝る^{へや}部屋^つに付いていますか？

は い ・ いいえ

^ね寝る^{へや}部屋^{いがい}以外は、どこか^つ付いているかな？ ()

